

# 石見銀山

世界遺産を  
守る森づくり。

「竹やぶを竹林に」

ワークショップと  
プランティア作業



石見銀山（島根県大田市）は中世の遺跡が緑のタイムカプセルによって守られてきたことが世界的に評価されました。しかし一見ゆたかな緑の里山も、手入れを怠れば真っ暗なヤブと化してしまいます。遺跡エリアでは竹やぶの拡大により、景観の見通しがきかない、歩道がふさがれる、竹の根茎が石垣を壊すなど深刻な問題が生じています。里山の環境と資源に新たな価値観をあたえ、森のめぐみを受け継ぐ活動に参加する方を募ります。